

政策提案書

2019年 6 月 6 日

(宛先) 茅ヶ崎市長

住 所:

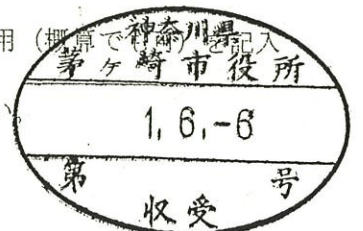
提案代表者 氏 名

電話番号

次のとおり政策の案を提案します。

市民の区分	1 市内在住
勤務先、学校名、事業活動等の内容等	
提案する政策の名称	高齢者の免許証返納促進と交通事故防止
現状の課題、問題点	別紙
提案する政策の内容	別紙
予想される効果	別紙
必要な費用	別紙

- 備考
- 1 本人が自筆で氏名を記入したときは、押印を省略することができます。
 - 2 「市民の区分」欄は、茅ヶ崎市内に在住する場合は、□1にレ印を記入し、茅ヶ崎市外に在住する場合で、茅ヶ崎市内に在勤し、若しくは在学し、市内で事業活動等を行い、又は茅ヶ崎市に納税しているときは□2にレ印を記入してください。
 - 3 「市民の区分」欄の□2にレ印を記入したときは、「勤務先、学校名、事業活動等の内容等」欄に、勤務先、学校名、事業活動等の内容等を具体的に記入してください。
 - 4 「現状の課題、問題点」欄は、問題となっている事項、課題、その背景、考えられる原因等について記入してください。
 - 5 「提案する政策の内容」欄は、できるだけ具体的に記入してください。
 - 6 「必要な費用」欄は、提案する政策を実施するのに必要と見込まれる費用（概算で神奈川県を記入）を記入してください。
 - 7 この用紙に記入しきれないときは、必要に応じて別紙を使用してください。



別紙

政策の名称

高齢者の免許証返納促進と交通事故防止政策

現状の課題 問題点

内閣府の調査によれば80歳以上の四人に一人が運転をしており 高齢者の運転事故は大きな社会的問題であり免許証返納が課題である。

東京都を始め近隣都市などでは 高齢者に対すバスなどの交通費軽減策がとられているが 茅ヶ崎市では不十分である。

神奈川中央バスの65歳以上「かなちゃん手形」などの割引があるが 効果的とは思えず やはり無料化が最適である。

しかしバスは茅ヶ崎市以外にも広範囲に展開しているので 茅ヶ崎市としても単独では交渉がしにくい。

提案する政策の内容

バス会社に大きな負担をかけぬよう配慮が必要と考え 次のように提案する対象者を市内在住の**80歳以上**で 免許証返納者または免許非保持者とする。

運賃は**無料**とし 写真付きパスカードは生涯有効とする。

乗車路線は 茅ヶ崎駅発着の定期バス路線と市内循環バスのみ。(高速バス 空港路線はのぞく)

担当者を決め バス会社と交渉を開始していただきたい。

予想される効果

これまで バス乗車の優遇措置が不満足のために高齢でも運転を継続する市民が多かったが この政策によって 免許返納が大きく促進され 高齢者運転の事故が激減する。

また無免許高齢者にとっても外出の機会が多くなり 健康で住みよい街に変わることになる。

茅ヶ崎発着の路線バスを乗り換え利用すれば 市内のほぼ全域にで到達できる。バス会社も路線を限定し年齢も80歳以上なので 利用者は限られ バス会社の負担はそれほど大きくはないと考えられる。

必要な経費

写真付きのパスカード作成費。これは 当初1000円程度の発行手数料で対応可能。

その他は バス会社との交渉経費若干。場合によっては 市からバス会社多少の補助金が必要かも。

以上